

鳥取県社協ニュース

平成30年7月

【第163号】



鳥取県社会福祉協議会 総務部
〒689-0201 鳥取市伏野 1729-5
(県立福祉人材研修センター内)
TEL 0857-59-6331 FAX 0857-59-6340
E-mail soumu@tottori-wel.or.jp
HP <http://www.tottori-wel.or.jp>

本ニュースは、原則として毎月1日（必要に応じて随時）に発行します。
(配信先：県社協理事・評議員、会員、市町村社協、行政関係機関等)

平成30年度支え愛マップ啓発研修

支え愛マップをつくろう～笑顔あふれる安心のまちづくり～のご案内

地域の気になる人、気になることなどの情報をまとめた「支え愛マップ」は、住民が主体となって取り組むことで、地域の現状が把握でき、お互いに顔の見える関係が作られていきます。そうすることで、地域のことは地域で見守るという意識が生まれ、見守りや居場所づくりなどの日常の支え合い活動へとつながることが期待されています。また、こうした支え合いの気持ちが育まれた地域では、鳥取県中部地震や、豪雪時の支援等、地域の支援の仕組みづくりにもつながっています。

◆日時・会場・申込期限

- | | | |
|-----------------|-------------------|---------------|
| ①平成30年 8月 4日(土) | 日南町健康福祉センター | (申込期限 7月25日) |
| ②平成30年 8月30日(木) | ゆうゆう健康館けたか | (申込期限 8月20日) |
| ③平成30年 9月 1日(土) | 北栄町社会福祉センター | (申込期限 8月20日) |
| ④平成30年 9月 4日(火) | 米子コンベンションセンター | (申込期限 8月27日) |
| ⑤平成30年 9月 8日(土) | 南部町総合福祉センター「いこい荘」 | (申込期限 8月27日) |
| ⑥平成30年 9月12日(水) | 若桜町公民館 | (申込期限 8月31日) |
| ⑦平成30年10月31日(水) | 鳥取県立生涯学習センター | (申込期限 10月19日) |

※各会場13:30～16:00(受付13:00より)

◆対象 どなたでもご参加いただけます。

◆内容 【講義・ワークショップ】

支え愛マップのねらいと意味について学ぶとともに、実際、支え愛マップを活用している事例等について紹介します。

ワークショップでは、みんなで支え愛マップづくりを体験します。

「知らなかったことをみんなで知る」「話し合ったことがなかったことをみんなで話し合う」そこからいろんな「気づき」が生まれます。

講師 日野ボランティア・ネットワーク 森本 智喜 氏

サポーター 市町村社協、市町村・県(福祉、防災、土木等)他

◆参加費 無料

◆問い合わせ先 地域福祉部 TEL 0857-59-6332



平成30年度ボランティアコーディネーター養成研修のご案内

本研修会は、県内のボランティアコーディネーター及びそれに準じる方々を対象に、ボランティア・市民活動を推進し、その役割を果たすために必要な基本的知識・技術を学ぶことを目的に開催します。

- ◆日時 平成30年8月21日(火) 10:00～15:00(1日目)
8月22日(水) 10:00～15:00(2日目)

◆会場 倉吉福祉センター

◆対象 実務年数が概ね3年未満の方

市町村社会福祉協議会、ボランティア連絡協議会、社会教育施設(公民館等)、行政関係、社会福祉施設、NPO法人、病院、教育文化施設(図書館、博物館等)、学校関係等でボランティアの活動に関わるスタッフ

◆その他 詳細はホームページに掲載予定です。

◆問い合わせ先 福祉人材部 TEL 0857-59-6336

市町村社会福祉協議会役職員を対象とした広報研修のご案内

社会福祉協議会における広報紙(誌)は、地域の方々や県民に社会福祉協議会の活動を知っていただくために発行しています。併せてそれらの皆さんの声を反映する場でもあります。果たしてそうなっているのでしょうか？社協の仕事がよく伝わっているのでしょうか？どうすれば魅力のある、楽しい広報紙(誌)が作れるのでしょうか。みなさんの「知りたい」を元新聞記者と映像の専門家が直伝します。

- ◆日時 平成30年8月7日(火) 13:00～15:30
- ◆会場 上灘公民館 会議室1
- ◆対象 鳥取県内の社会福祉協議会役職員(定員40名)
- ◆日程

12:40	13:00	13:10		14:10	14:20		15:20	15:30
受付	開会	研修①		休憩	研修②		閉会	
- ◆講師

岡村洋次(おかむら ようじ) 氏

 - ・元日本海新聞文化学芸デスク ・放哉の会 事務局長 ・鳥取文芸協会理事
 - ・(日本海新聞)やまびこ友の会会長

高橋孝之(たかはし かつ) 氏

 - ・株式会社サライトコミュニケーションズ ネットワーク 代表取締役 ・株式会社中海テレビ放送 取締役副会長
 - ・株式会社山陰ビデオシステム 相談役
- ◆参加費 無料
- ◆申込期限 7月27日(金)
- ◆問い合わせ先 総務部 TEL 0857-59-6331

平成30年度

保育職場のキャリアパス構築研修～処遇改善加算の活用と併せて～のご案内

本研修会は、保育職場におけるキャリアアップの道筋や基準・条件等を明確化した人材育成の仕組みを整備し、将来展望を持って働き続けることができ、やりがいのある働きやすい職場づくりを推進することを目的に開催します。

- ◆日時 平成30年7月26日(木) 13:00～17:00(1日目)
7月27日(金) 10:00～15:30(2日目)
- ◆会場 新日本海新聞社中部本社ホール
- ◆対象 民間保育事業所の保育所長、主任保育士等の管理者、法人等の関係者 他
- ◆講師 株式会社エイデル研究所
経営支援部主任コンサルタント 鷹木大輔 氏
- ◆研修内容

1日目【講義】新制度を踏まえた保育士等のキャリアパスの構築について

 - ・処遇改善加算+新加算の内容と狙い・子どもの発達と制度構築の関係性
 - ・機能する「キャリアパス制度」イメージ

【講義・演習】キャリアパス構築のセオリー・手順

 - ・保育所型キャリアパスの構築手法と実例紹介

【演習】キャリアパス階層ごとに求められる「期待する職員像」の構築演習

 - ・期待する職員像の明確化・「評価～育成・活用～処遇」を具体化するキャリアパスの構築
 - ・成果発表

2日目【講義】関連諸制度(評価制度)との連動

 - ・評価制度の種類とキャリアパスとの連動・評価制度導入法人実例紹介

【演習】評価制度疑似演習(面接もしくは評価の演習)

【講義】関連諸制度(研修制度)との連動

 - ・人材育成とキャリアパスの関係性・キャリアパス対応階層別研修計画と個別指導計画

【講義】関連諸制度(給与制度)との連動

 - ・キャリアパス対応型給与制度の紹介・処遇改善加算Ⅰ・Ⅱの対応実例紹介



- ◆参加費 無料
- ◆申込期限 7月18日(水)
- ◆問い合わせ先 福祉人材部 TEL 0857-59-6336

平成30年度 夏休み福祉のお仕事親子体験バスツアーのご案内

小学生及びその保護者を対象とし、バスツアーで福祉施設等を見学・体験することを通して、介護職の魅力を伝え、福祉・介護のイメージアップや理解促進を図るとともに、福祉の職場や仕事の内容を知ってもらう機会を提供することで、中学校、高等学校等のキャリア教育につながるよう、長期的な将来の職場選択の機会として働きかけることを目的として、本事業を実施します。

◆対 象 小学生（4・5・6年生）及びその保護者（定員 各地区10組20名）

◆日時・見学先

【東部】平成30年8月8日（水）10:00～16:00

見学先 午前：ウィードメディカル鳥取本社 午後：介護高草あすなろ

【中部】平成30年8月6日（月）9:45～16:00

見学先 午前：介護ル・サンテリオン 午後：ぱにーに湯梨浜店

【西部】平成30年8月7日（火）9:30～15:00

見学先 午前：介護ヘルスケアタウンよなご 午後：株式会社 MICOTO テクノロジー



◆参加費 無料（昼食代含む）

◆申込期限 7月25日（水）

◆問い合わせ先 福祉人材部 TEL 0857-59-6336

お知らせ

※詳細はそれぞれの問い合わせ先にご確認ください。

人事異動

【異動（平成30年7月1日付）】

▶地域福祉部 主幹 辻中 順子（福祉振興部 主事）

▶福祉振興部 主事 小林 明美（総務部 主事）

【退職（平成30年6月30日付）】

▶地域福祉部 主幹 森 理江

◇「介護職員初任者研修」受講料補助について

「介護職員初任者研修」は、家庭や介護施設での介護の基本的なスキルを身に付けることができ、訪問介護員（ホームヘルパー）として働ける研修で、平日の夜間や休日など、会社員の方々が受講しやすい研修も開催されています。本会では受講料の一部を補助する事業を実施しています。

また、研修修了後、県内の事業所に介護職員として勤務した場合、就業奨励金の支援制度も設けています。

【補助金区分】①受講支援：3万円（上限）

②就業奨励金加算：2万円 ※過疎地域は更に2万円上乗せ

【交付要件】①介護職員初任者研修受講者で平成30年3月1日から平成31年2月28日までに修了の方

②研修修了後、平成31年3月15日までに、県内事業所に介護職員として、3か月以上勤務した方

【申込方法】まず、「受講計画書」をご提出ください。

【その他】補助金の交付要件や申込方法の詳細は、本会ホームページの「社会福祉事業包括支援事業」をご覧ください（<http://www.tottori-wel.or.jp/p/soumu/4/>）。

初任者研修の実施情報は県のホームページに紹介されています。研修日程等については、

実施する事業者にご確認ください（鳥取県長寿社会課：<http://www.pref.tottori.lg.jp/254238.htm>）。

【問い合わせ先】総務部 TEL 0857-59-6331

◇平成30年度手話奉仕員養成講習会【入門編】受講者募集

きこえない・きこえにくい人のコミュニケーション支援を行う手話奉仕員を養成するため、講習会を開催します。

【内容】厚生労働省手話奉仕員養成カリキュラムに準じて実施

①実技 ②聴覚障害者福祉等に関する講義

【対象】きこえない・きこえにくい人等の福祉に理解と熱意を有する方（高校生以上）

【受講期間】平成30年10月3日～平成31年3月6日の毎週水曜日（21回）18:45～20:45

【会場】県民ふれあい会館 【定員】40名（先着順）

【受講料】2,000円（テキスト代別途） 【申込期限】9月19日（水）

【問い合わせ先】鳥取県中部聴覚障がい者センター TEL 0858-27-2355

◇第20回糸賀一雄記念賞・第4回糸賀一雄記念未来賞募集

障害者の基本的人権の尊重を基本に、生涯を通じて障害者福祉の向上に取り組まれた故糸賀一雄氏の心を受け継ぎ、障害者やその家族が安心して生活できる福祉社会の実現に寄与することを目的として授与するものです。

【対象】

●糸賀一雄記念賞

日本において、障害者などの「生きづらさ」がある人に対する実践活動に長く取り組み、その活動が高く評価され、一層の活躍が期待される個人および団体（法人、任意団体を問わない）

●糸賀一雄記念未来賞

国内で活動し、福祉、教育、医療、労働、経済、文化、スポーツなどの分野における障害者または障害者と同様に社会的障壁による「生きづらさ」がある人に関する取り組みが先進的であり、今後一層の活躍が期待される個人および団体（法人、任意団体を問わない）

【応募方法】所定の様式によりお申込みください（自薦・他薦を問いません）。

【募集期限】7月31日（火）必着

【問い合わせ先】公益財団法人糸賀一雄記念財団 TEL 077-567-1707



行事予定

市町村社協関係行事予定（7月）

日付	内容	会場
2（月）	えんくるり事業相談員連絡会/地域	新日本海新聞社中部本社
5（木）	CSW 研修①/地域	とりぎん文化会館
9（月）	第1回地域福祉活動計画策定指針改定委員会/地域	県立福祉人材研修センター
9（月）	中部地区高齢者健康運動会打合せ会/地域	倉吉体育文化会館
13（金）	クレーム対応力強化研修/総務	まなびタウンとうはく
14（土）	傾聴ボランティア養成講座（東部会場）/人材	県立福祉人材研修センター
17（火）	傾聴ボランティア養成講座（中部会場）/人材	新日本海新聞社中部本社
18（水）	CSW 研修②/地域	県立福祉人材研修センター
18（水）	社会福祉法人会計実務研修Ⅰ/振興	新日本海新聞社中部本社
20（金）	あいサポートメッセンジャー養成研修/振興	米子コンベンションセンター
23（月）	あいサポートメッセンジャー養成研修/振興	県立福祉人材研修センター
24（火）	東部地区高齢者健康運動会打合せ会/地域	県立福祉人材研修センター
25（水）	あいサポートメッセンジャー養成研修/振興	倉吉エキパル
27（金）	西部地区高齢者健康運動会打合せ会/地域	米子産業体育館

福祉団体行事予定（7月）

日付	内容	会場
7（土）	鳥取県福祉研究学会第2回理事会・総会/学会 【中止】	県立福祉人材研修センター
12（木）	中・四国ブロック老人クラブリーダー研修会（～13日）/老々連 【延期】	皆生グランドホテル天水

※各事業・研修等の詳細・申込書は本会ホームページに掲載しています。

県立福祉人材研修センター予約申込受付のご案内

平成31年1月の研修室等の利用申し込みの受付を開始しました。

研修室等は6ヶ月前から予約を受け付けています。

講演会、発表会、会議、研修会（介護実習、調理実習等）などにご利用ください。

※本センターのホールは、平成30年8月頃より特定天井脱落対策工事が予定されているため、平成30年8月から平成31年3月までのホール予約は受け付けておりません。

工事の詳細については、随時ホームページにてお知らせいたします。

◆7月休館日のお知らせ◆ 7月16日（月）は祝祭日のため休館となります。

《問い合わせ先：県立福祉人材研修センター TEL 0857-59-6330 FAX 0857-59-6360》